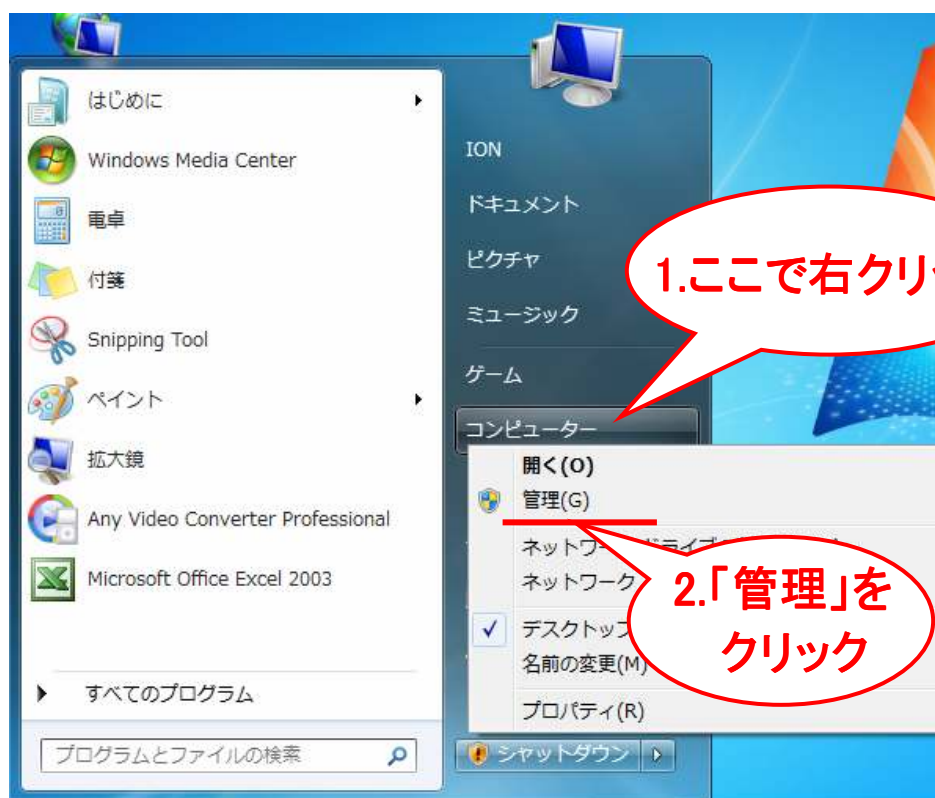


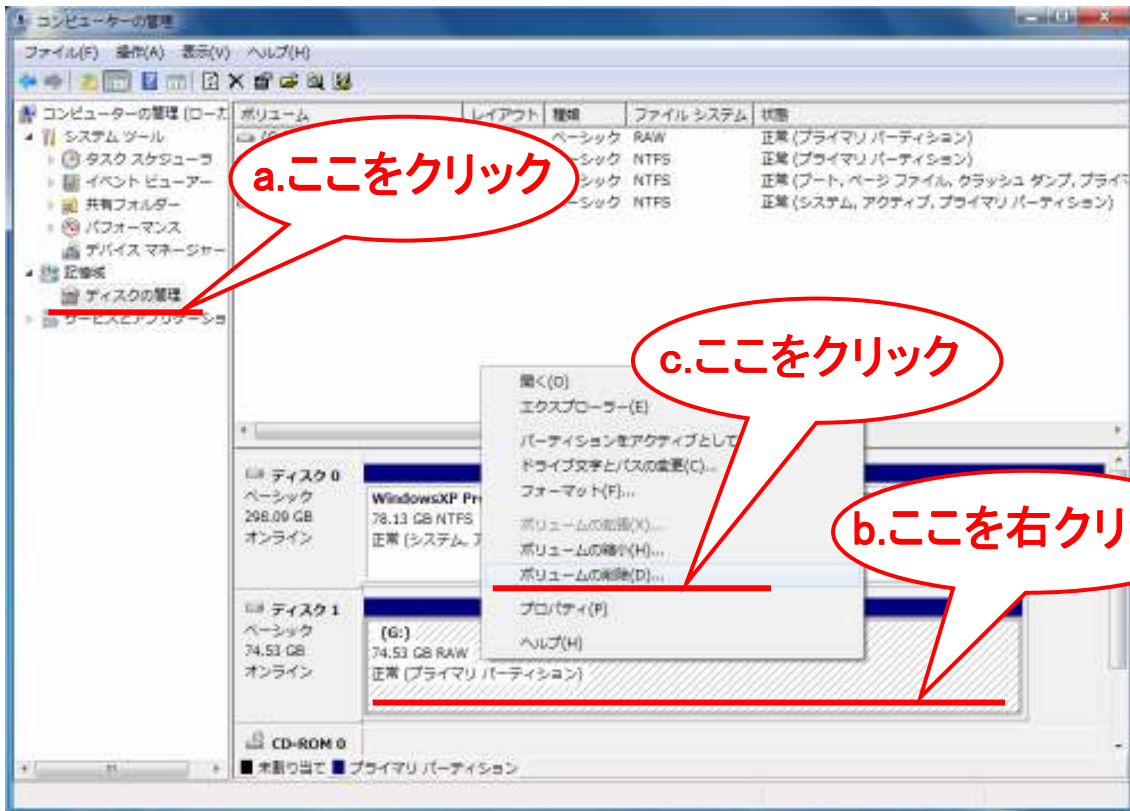
## G-Monster2-SFV1 をご利用の際に フォーマットをしたら速度が出ない、または速度低下をしてしまったときは？

WindowsVISTA/7をご利用の場合OSに内蔵されている Diskpart コマンドを使用します。

1. G-Monster2-SFV1 (以下 SFV1) をセカンドドライブ以降になるように設定し、ファーストドライブから WindowsVISTA/7 を起動します。
2. SFV1 のパーティションを削除します。  
スタートボタンをクリックし、「コンピューター (VISTA の場合はコンピューター)」にマウスカーソルを当てて、右クリックします。メニューが出てきましたら、「管理」を選択してください。

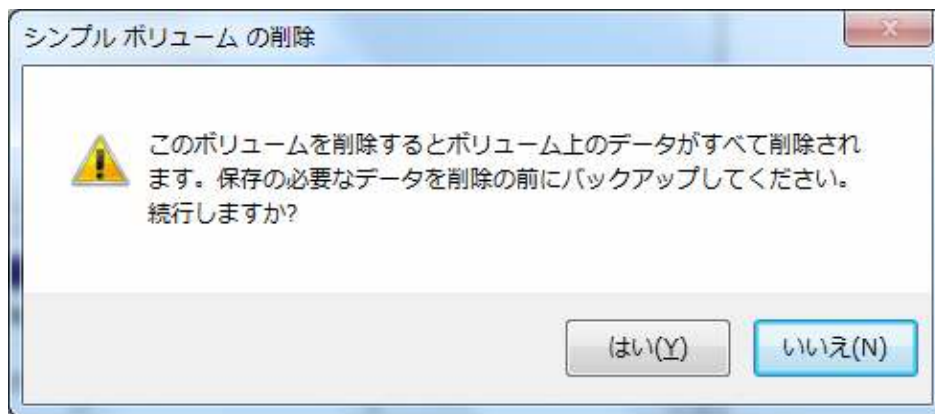


選択しますと、「コンピューターの管理」というウィンドウが開きます。

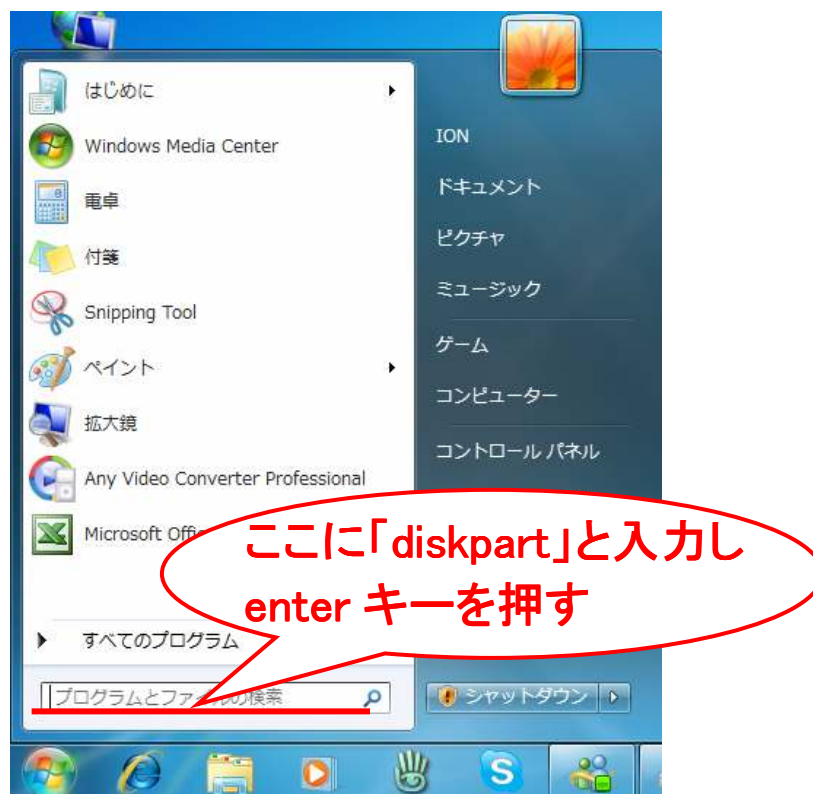


「コンピューターの管理」が開きましたら、

- 左側の「ディスクの管理」をクリック
- SFV1 を選択して右クリックでメニュー
- メニューの「ボリュームの削除」を選択します。
- 確認のダイアログボックスが出てくるので、よろしければ「はい」を選択して SFV1 内のパーティションを削除します。



3. スタートから、「プログラムとファイルの検索」のところに「diskpart」と入力して Enter キーを押します。



コマンドプロンプトが開き、入力待ちとなります。

```
Microsoft DiskPart バージョン 6.1.7600
Copyright (C) 1999–2008 Microsoft Corporation.
コンピューター: note-PC

DISKPART>
```

a. 「list disk」を入力する。

```
DISKPART> list disk

ディスク          状態          サイズ  空き  ダイナ GPT
###              状態          サイズ  空き  ミック
-----
ディスク 0      オンライン    298 GB  1024 KB
ディスク 1      オンライン    74 GB   74 GB

DISKPART>
```

接続されているドライブの一覧が表示されますので、容量などから、SFV1 が何番なのかを確認してください。  
(ディスク番号は「ディスクの管理」でも確認できます)

- b. 「select disk n (※nはディスクの番号)」を入力し、作業するディスクを選択してください。

```
DISKPART> select disk 1  
  
ディスク 1 が選択されました。  
  
DISKPART>
```

上記の例では 1 番目のディスクで作業を行うことになります。

- c. パーティションを改めて作成します。

「create partition primary align = 60」と入力します。

```
DISKPART> create partition primary align = 60  
  
DiskPart は指定したパーティションの作成に成功しました。  
  
DISKPART>
```

プライマリーパーティションを作成するという意味になります。

- d. 「assign」と入力してドライブ番号を割り当てします。

作成したパーティションにドライブ番号を割り当てます。

```
DISKPART> assign  
  
DiskPart はドライブ文字またはマウント ポイントを正常に割り当てました。  
  
DISKPART>
```

割り当てられるドライブ番号は使用されている番号の次の番号となります。

例)

C:ドライブ(HDD)

D:ドライブ(CD-ROM)

となっていれば、assign コマンドで割り当てられるドライブ番号は

E:ドライブ

となります。

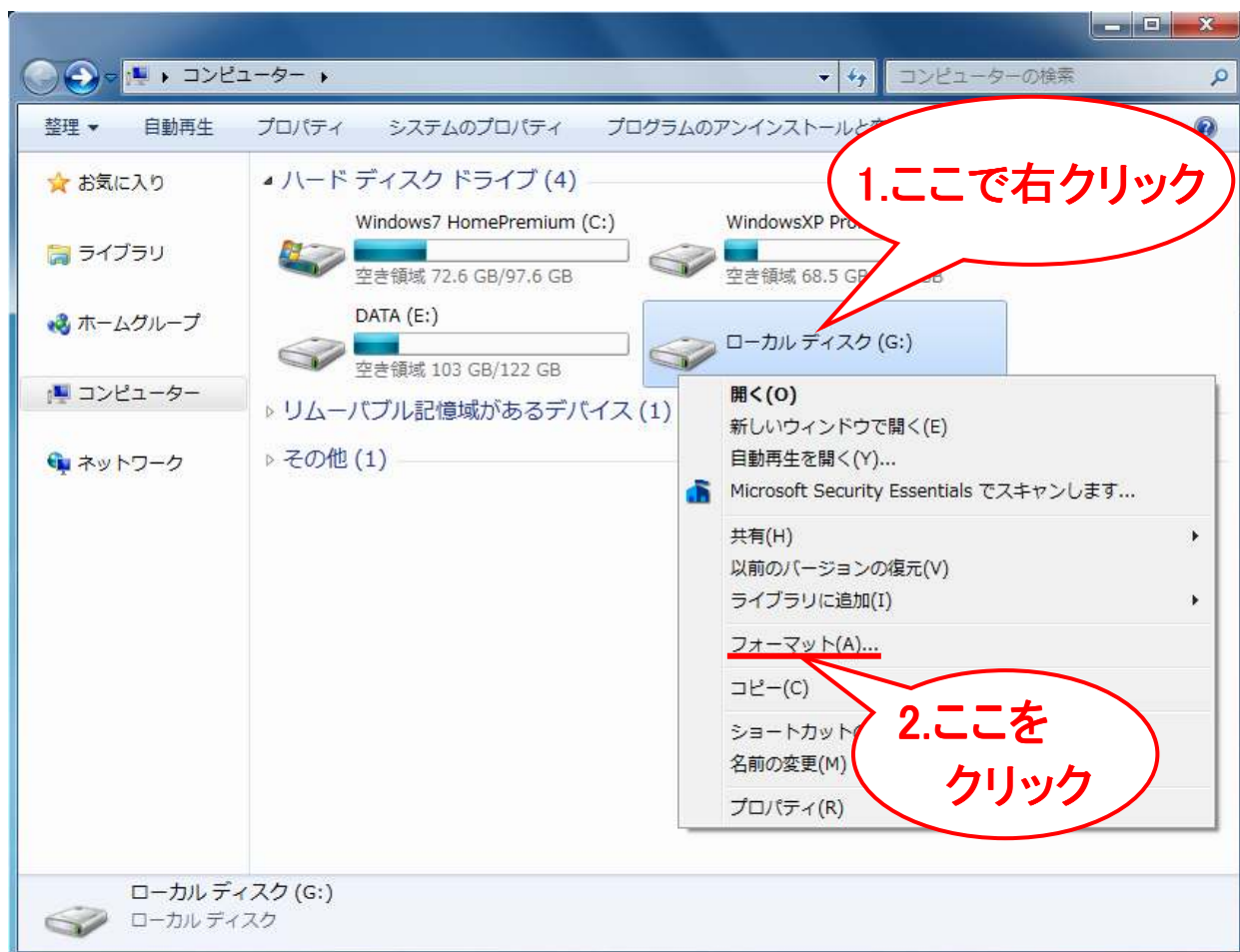
ただし、この画面ではどの番号に割り当てたかは表示されません。コンピューターにアイコンが追加されますので、そちらで確認してください。

e. 「exit」と入力して、ウインドウを閉じます。

```
DISKPART> exit
```

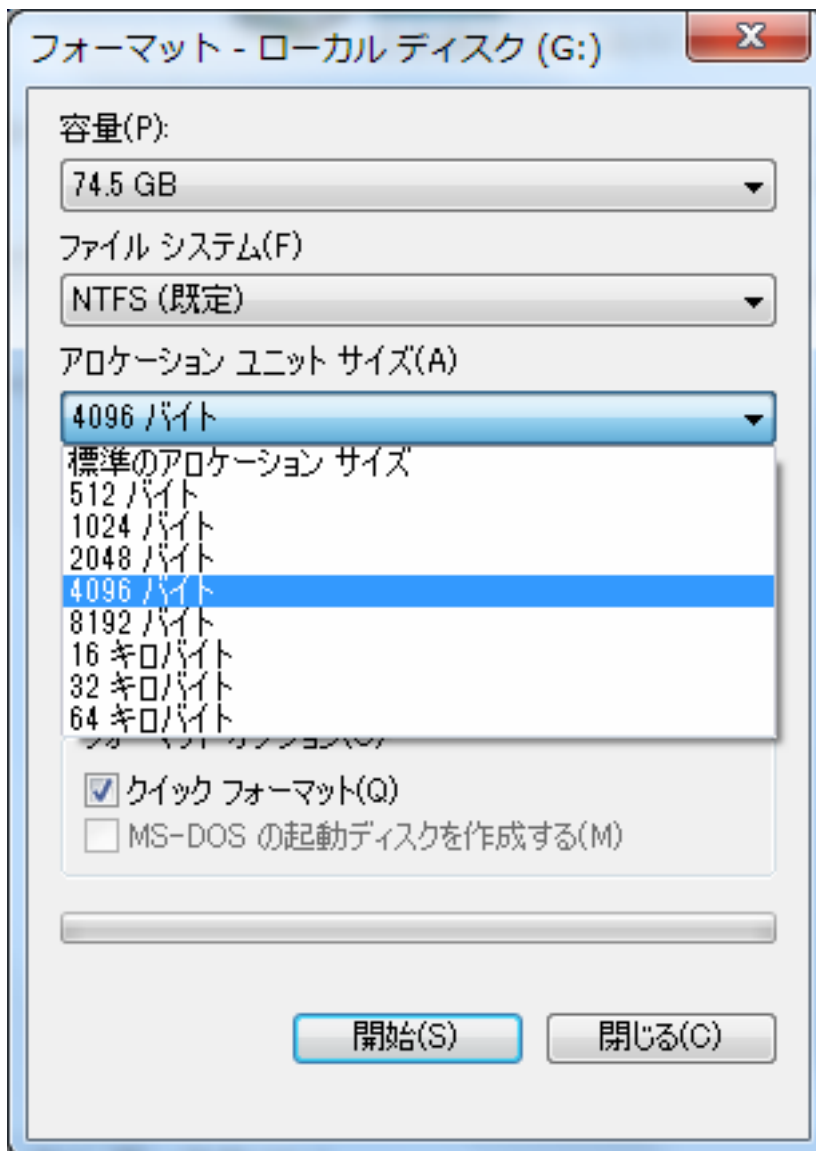
以上の操作で、diskpart コマンドの処理は終了です。

4. 次に、コンピューターを開いて、新たに作成したパーティションのアイコンが表示されていることを確認します。



追加されたアイコンを右クリックしてフォーマットをクリックします。

このとき、アロケーションユニットサイズは「4096バイト」を選択してください。



以上の作業で完了となります。

OS をインストールされる場合は、インストール時にフォーマットしないようにしてください。

以上、お疲れ様でした。